



セーラー服の中にはホカホカのこたつが広がっていた。  
体温で「セルフこたつ」できるセラコレ着る毛布タイプ新型発売。

ビーズ株式会社（所在地：大阪府東大阪市、代表：大上響）は2017年12月6日、同社アイデアグッズブランド「BIBI LAB(R)（ビビラボ）」のセーラー服型パジャマ「セラコレ」シリーズより、「着る毛布セーラー服2018」を発売します。

<「セラコレ」とは>

「セラコレ」とは、セーラー服型パジャマのシリーズです。2016年より販売を開始し、JK型・コギャル型などのデザインのみならず、素材を変えて合服・秋冬服など年間を通して着られる展開も行っています。「着る毛布セーラー服」は昨冬初代モデルをリリースしたところSNS上で大変な反響を呼び、この度改良版の2018モデルの発売に至りました。

<製品特長～寒い季節限定の「セルフこたつ」スタイル～>

「着る毛布セーラー服2018」最大の特徴は、座るとこたつ布団の中に入っているかのような状態になる「セルフこたつ」機能。床に座るとスカート部分が広がり、こたつのように外気を遮断し、自身の体温を逃さず温もりを閉じ込めます。

一見昨年モデルと同じような見た目ですが、様々なポイントで改良を施しています。最大の変更点はスカート。270度だったスカートを今年は360度全円に変更し、よりボリュームを出したこたつのような重厚さを持たせました。またフリース生地は昨年モデルよりも密度の高いものに変更。外の冷気を入れにくくしつつ、より滑らかな肌触りを実現しています。他にも、脱ぎ着しやすいように前身頃にジッパーを付与したり、袖が邪魔にならないよう袖口にゴムを通したりして、着用時の利便性を向上しています。

昨年モデル同様、スカートの裾の長さには今年もこだわって設計しました。17歳女性の平均身長158cmに合わせたくるぶし丈になるようスカート丈を調整。一般的な着る毛布で起こりがちな「裾を引きずって汚れる」「裾を踏んで踏く」問題を解消し、日中の部屋着として使いやすくなっています。

<男性用のシンプルなデザインも発売中>

昨年の初代モデル発売時、SNS上では「セーラー服柄じゃなかったら俺も着たかった」「男性用のものはないのか」と男性からの意見も多く見られました。それを受け、今年は男女兼用で着られるシンプルなデザインの「セルフこたつ着る毛布」を同時展開中です。  
[http://www.be-s.co.jp/media/press\\_release/view/488](http://www.be-s.co.jp/media/press_release/view/488)



■概要

**BIBI LAB** ビビラボ

【ブランド名】BIBI LAB（ビビラボ）  
【製品名】着る毛布セーラー服2018  
【型番】SLC-80W-18  
【カラー】本体：ネイビー、スカーフ：えんじ色

【対応身長】150～165cm  
【素材】ポリエステル100%  
【希望小売価格】オープン価格（税別参考：9,000円）  
【URL】<http://www.bibilab.jp/product/slc80w/>

<このプレスリリースに関するお問い合わせ>

- Eメールでの弊社プレスリリース配信をご希望の場合は、お手数ではございますが下記メールアドレス宛にその旨をご連絡いただけますようお願いいたします。
- 映画・TVプログラム・誌面づくりの撮影用小道具として、またイベントでの使用等、製品の貸出、プレゼント企画につきましても、お気軽にお声掛けください。



ビーズ株式会社  
be-s Co., Ltd.

[担当] 熊谷未央(くまがい)、久堀梯子(くほり) [Tel] 050-5306-1902(広報直通)  
[住所] 大阪府東大阪市長田東1丁目1番10号 [E-Mail] [pr@be-s.co.jp](mailto:pr@be-s.co.jp) [お問い合わせフォーム] [こちら](#)